



道路改良、整備の各総会が開催されました



7月～8月の間に開催された総会です。

- 嬬恋小諸間県道昇格促進期成同盟会総会
- 小諸市中部横断自動車道建設促進協議会第17回定期総会
- 小諸市国道141号4車線化建設促進協議会総会
- 小諸インターラクス道路東西線・押出バイパス道路建設促進協議会総会
- 主要地方道小諸上田線改修工事促進期成同盟会総会
- 県道立科小諸線整備促進期成同盟会総会

いずれも将来の小諸市の発展・活性化のために重要な道路です。粘り強く、継続的な活動を続けていきます。



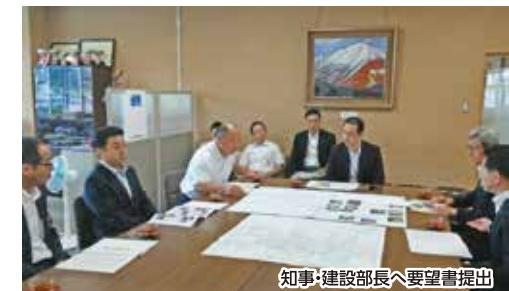
進む、長野県農業大学校 小諸キャンパス(研修部)の整備

夢ある農業を実践する農業経営者を育成する教育施設として、また、県内外からの農業への意欲ある新規参入者の育成のため、研修施設改修、農業機械整備事業が着々と進められています。



もり森の里親促進事業・地域活性化推進

小諸市では、県が推進する森林の里親促進事業により、環境保全に取り組む企業と森林の里親契約を締結。ご支援をいただきながら、協働の森づくりを行っています。支援金をもとに植樹や下草刈、枝打ち、間伐作業の他、森林整備体験や料理体験なども開催しています。



諏訪白樺湖小諸線 布引トンネルの1車線通行の解消を求める要望書を提出

対面通行ができず、交通が阻害されていた布引トンネルの、2車線対面交通への改良を小諸、東御両市の連名により8月18日に佐久地方事務所へ、8月27日には県知事、建設部長へ要望書を提出しました。

山岳高原観光について

【山岸】多発する山岳遭難に対し、外国人登山者への山岳情報発信は?

[観光部長]

安全登山のための外

国語(中国、韓国、英語)のチラシ

を作成して、登山口で配布し、県

の外国人向け観光情報サイトで

も掲載している。また、日韓の山

岳事情や登山スタイルのチラシも

作成し、旅行業者、用品店を通じて情報提供していく。

議会報告

6月定例会

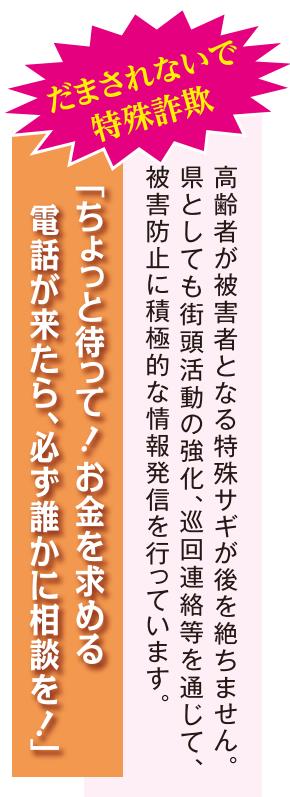
抜粋

【山岸】岐阜県は北アルプス入山者に、登山届提出を義務づける条例を制定する方針を明らかにしたが、遭難者が多い長野県も同様の条例が必要であり、緊急に検討すべきだと思うが?

[知事]ルールのひとつである登山届提出は、条例規定し義務づけるか、さらに罰則の必要性など、様々な意見がある。県内山岳関係者の意見を十分に聞き、県の対応ができるだけ早期に決定していきたい。

【山岸】小諸市では「登山者ボーナルサイト」の実用化を目指している。このような自治体独自の登山者の安全確保と、県との連携を強化・補完し合う取り組みが必要ではないか?

[観光部長]GPSを活用して登山者の位置情報を把握し、登山者へのリアルタイムの情報を提供する実証実験を、北アルプスで県警や関係3市2村と行った。これは国交省のモデル事業で、将来はこの事業を通じ、提案の趣旨を活かしていきたい。



活動レポート



今回3回目となる県と市両職員による政策・情報交換会(7月8日開催)



菱野の焼却施設の建設進捗状況などを現場視察



弁天神水源用水路現地視察(御牧ヶ原土地改良区)



県道諏訪白樺湖小諸線 大久保地区の地滑りの復旧工事



進む相生町の電線地中化工事



かん灌ポンプ更新(北大井土地改良区乗瀬地区)